

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅡB (SeminarⅡB)		
ナンバリングコード	E21202	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル ゼミナール
単位数	2	配当学年 / 開講期	2年 / 後期
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002577	クラス名	吉田ゼミ
担当教員名	吉田 明		
履修上の注意、履修条件	ゼミは発表・討論を通じて学ぶ場です。積極的な発言、討論参加を期待します。国内外の資料・論文、指導書、ゲーム分析、指導法の課題や問題点を探り、プレゼンテーションおよびグループディスカッションを行う。資料やデータの取り扱いには注意してください。無断欠席をしないようにしてください。		
教科書	ゼミの進行に伴い資料を配付します。		
参考文献及び指定図書	特になし。		
関連科目	健康の科学、生涯スポーツ指導、スポーツサイエンス、NSCA認定校カリキュラム科目		

○基本情報	
授業の目的	アスリートや指導者として自身の競技、指導生活に活かせる戦略的情報や活用技術の伝達などを追求し、情報技術や映像技術、情報伝達についての技術を戦略的に活用する方法について、実際の競技場面での活用事例などを交えながら考察し、コーチングの理解も交え、グループワークや課題への取り組み、プレゼンテーションを重要視し、実践できる能力の習得を目指します。
授業の概要	「スポーツ教育」、「競技スポーツ」、「生涯スポーツ」、「スポーツ組織」、「スポーツ医学」に限定されることなく広い視野から物事を考え、情報、伝達、分析する能力を身につけることを目標とする。 ① スポーツ・健康の概要を理解している(知識) ② スポーツ・健康に関わる情報を収集・分析・考察・まとめ・発表できる(技能) ③ スポーツ・健康に関わる事象を幅広い視野から捉えられる(態度)
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習等形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「該当しない」 (3) アクティブ・ラーニング 「グループワーク」
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	ゼミナールⅡBを担当する教員(吉田明)は、社会人、プロスポーツ選手を経て、引退後、プロコーチも経験しヘッドコーチや監督を務めた(中学・高校・大学・社会人・ラグビー教室)。現在、日本体育学会、日本コーチング学会、日本ラグビー学会に所属し、日本スポーツ協会コーチディベロッパー、ワールドラグビーエドゥケーターも務める。講演活動やコーチング活動、ラグビー教室やラグビーイベントなども行っている。

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	スポーツ情報分析、戦略・戦術・技術について強い関心を持つ。		10点	
【知識・理解】	情報や問題点、収集方法について基本的な知識を持つ。		30点	
【技能・表現・コミュニケーション】	グループワークや課題への取り組み、プレゼンテーションの内容、ディスカッションの参加を重要視する。			40点
【思考・判断・創造】	自分の考えを述べることができ、他人の意見を理解することができる。			20点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
レポート、発表資料内容をもとに判断します。 [Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。  最終の授業中に全体に向け、講評・解説を行う。

○その他

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅡB (SeminarⅡB) 吉田 明	授業コード	E002577
<b>学修内容</b>				
<b>1. オリエンテーション</b> 授業の形態、出欠・成績評価方法、受講態度、授業内容の説明を行います。				
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: レビュー			約2時間
復習	前期の大学生活について振り返る。			約2時間
<b>2. 「ゼミナールⅡB」の取り組みと前期のレビュー</b> 前期の大学生活について聞き取り調査を行う。				
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: 情報分析			約2時間
復習	前期に行った講義内容を振り返る			約2時間
<b>3. スポーツ情報分析とは</b> スポーツ情報分析について解説を行う。				
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: 戦略・戦術・技術			約2時間
復習	情報分析はどのような時に必要か理解する			約2時間
<b>4. スポーツ情報と戦略・戦術・技術の関係性</b> スポーツ情報と戦略・戦術・技術の関係性について議論や討論を行う。				
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: パフォーマンス分析			約2時間
復習	戦略・戦術・技術について理解を深めておく			約2時間
<b>5. パフォーマンス分析</b> パフォーマンスに関わる近年の課題について議論や討論や発表を行う。				
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: テクノロジー			約2時間
復習	パフォーマンス分析について理解を深めておく			約2時間
<b>6. テクノロジーの活用①</b> テクノロジーの活用に関わる近年の課題について議論や討論や発表を行う。				
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: テクノロジー			約2時間
復習	テクノロジーの活用について理解を深めておく			約2時間
<b>7. テクノロジーの活用②</b> テクノロジーの活用に関わる近年の課題について議論や討論や発表を行う。				
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: テクノロジー			約2時間
復習	テクノロジーの活用について理解を深めておく			約2時間
<b>8. テクノロジーの活用③</b> テクノロジーの活用に関わる近年の課題について議論や討論や発表を行う。				
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: 映像分析			約2時間
復習	テクノロジーの活用について理解を深めておく			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅡB (SeminarⅡB) 吉田 明	授業コード	E002577
<b>学修内容</b>				
<b>9. スポーツ映像分析①</b> スポーツ映像分析を行う。				
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: 映像分析			約2時間
復習	スポーツ映像分析について理解を深めておく			約2時間
<b>10. スポーツ映像分析②</b> スポーツ映像分析を行う。				
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: 映像分析			約2時間
復習	スポーツ映像分析について理解を深めておく			約2時間
<b>11. スポーツ映像分析③</b> スポーツ映像分析を行う。				
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: フィードバック			約2時間
復習	スポーツ映像分析について理解を深めておく			約2時間
<b>12. 情報伝達・フィードバック①</b> 分析結果をフィードバックする。				
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: ミーティング			約2時間
復習	情報伝達・フィードバックについて理解を深めておく			約2時間
<b>13. 情報伝達・フィードバック②</b> 分析結果から練習計画、練習メニューを作成しミーティングを行う。				
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: コーチング			約2時間
復習	討論の結果を振り返り整理する。			約2時間
<b>14. コーチングについて学ぶ</b> あらゆるスポーツ種目のコーチングについて全員で討論する。				
予習	次回の講義内容について予習をする。キーワード: まとめ			約2時間
復習	討論の結果を振り返り整理する。1年間の振り返りをする。			約2時間
<b>15. まとめ、面接</b> 「ゼミナールⅡB」の振り返りを行います。 大学生活について、将来の目標、今後の取り組みについて聞き取り調査を行います。				
予習				約2時間
復習	1年間の振り返りをする。			約2時間
<b>16.</b>				
予習				約2時間
復習				約2時間